

# ACTIVE TAKARAZUKA

アクティブ宝塚(概要版)



ヘルスターくん

あなたのスポーツライフを  
応援します！



令和3年 月  
宝塚市教育委員会

## 1 第2次宝塚市スポーツ振興計画とは

本計画は、スポーツ振興に関する計画として、スポーツ基本法第10条第1項の規定に基づき策定するものです。本計画では、上位計画である「第6次宝塚市総合計画」及び「第2次宝塚市教育振興基本計画」に基づき、スポーツ振興のための基本方針や今後の取り組みを示しており、計画期間は、令和3年度(2021年度)から令和12年度(2030年度)の10年間としています。

## 2 第2次宝塚市スポーツ振興計画(案)のポイント

### (1) 背景・目的

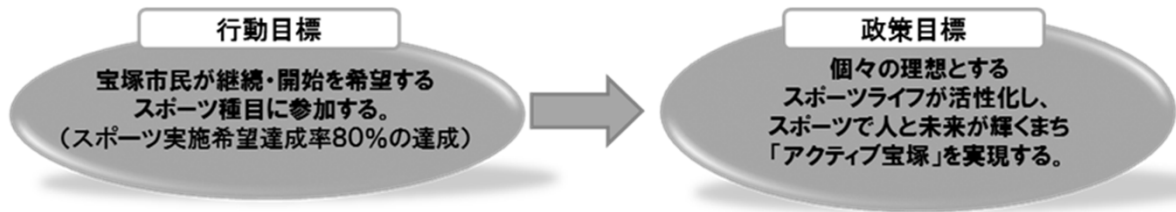
本市では、平成22年(2010年)に宝塚市スポーツ振興計画を策定・展開し、市民のスポーツ活動への積極的な参加の呼びかけと市民のスポーツニーズに応えていくための推進体制の強化を図ってきました。当初、計画の期間を平成22年度(2010年度)から平成31年度(2019年度)としておりましたが、上位計画である「第5次宝塚市総合計画」及び「宝塚市教育振興基本計画」の計画終期が令和2年度(2020年度)であることから、本計画の期間を1年間延長し、上位計画や社会情勢を反映しました。

### (2) 全体概要

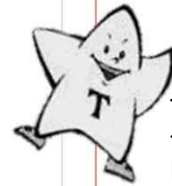
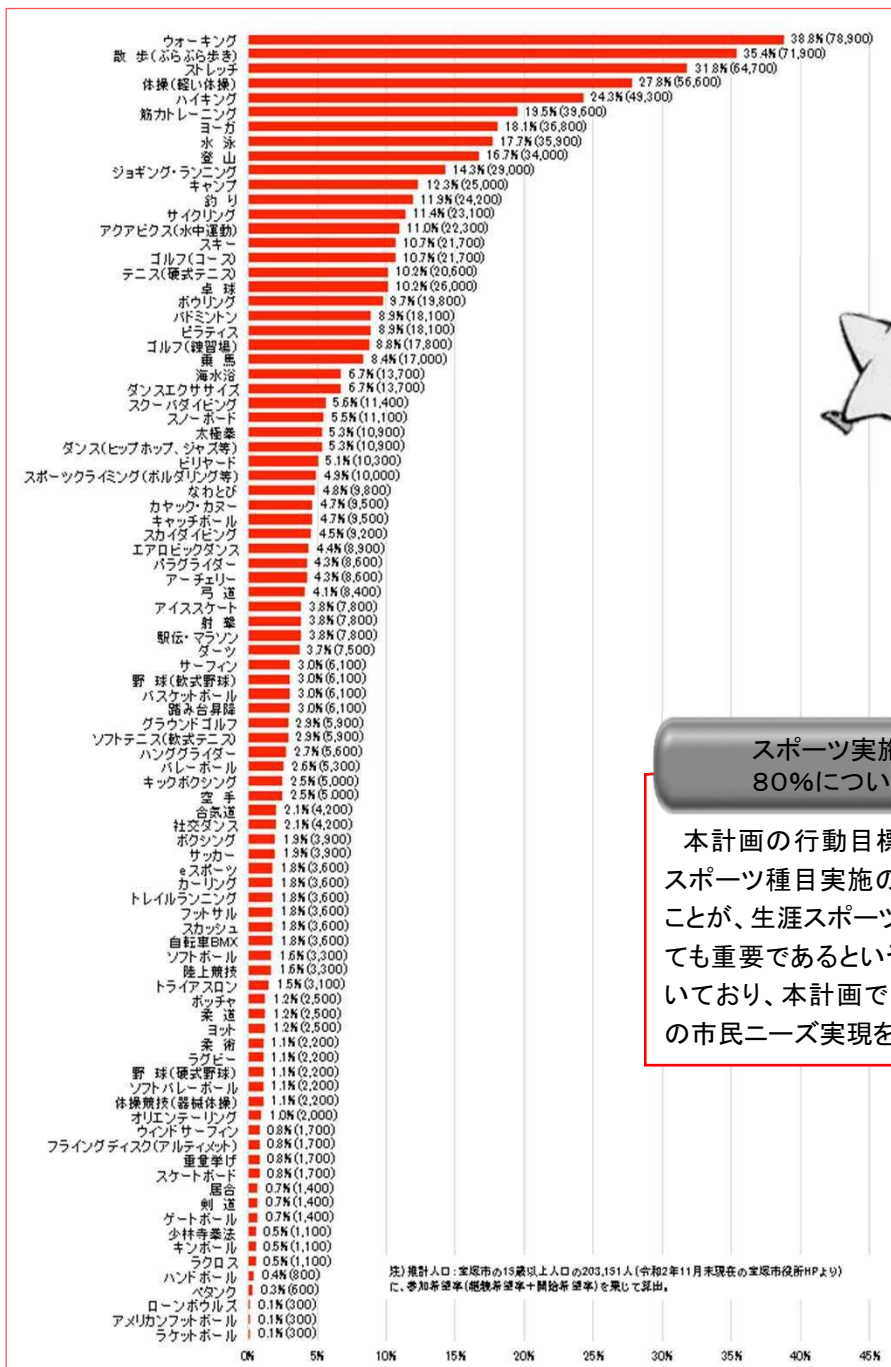
本計画の策定にあたっては、市民のスポーツ参加を効果的に支援する事業を立案するために、まず、計画のゴール(政策目標)と市民にとっての理想的なスポーツ活動が促進されるための必要条件や市民のニーズを見出し(条件目標)、最後に、それらの必要条件を改善・整備することを目指した振興施策や事業を検討しました(事業目標)。この手順により、「アクティブ宝塚」は最初から事業ありきではなく、事業→条件→行動→便益というシナリオを重要視して、効果性の高い振興事業の策定に努めました。

※アクティブ宝塚:平成22(2010)年度から令和元(2019)年度に限定した計画の名称として「アクティブ宝塚」を用いてきましたが、「アクティブ」という用語が2020年に世界的に蔓延した新型コロナウイルスによる閉塞感を打破し、個人の身体的な活動レベルの活性化だけでなく、集団や社会全体の組織の活性化を促すとともに、未来をつなぐ子どもたちの将来の活性化や個々人の人生の活性化にも通ずることから、スポーツを通じて人と未来が輝き活力ある宝塚市の将来像を皆で実現していこうと込められたメッセージを継承して使用します。

『個々の理想とするスポーツライフが活性化し、スポーツで人と未来が輝くまち「アクティブ宝塚」を実現する。』というゴールを政策目標として掲げます。その実現を目指すために、「宝塚市民が継続・開始を希望するスポーツ種目に参加する。」という市民の行動目標を設定し、達成率80%の実現を目標に、個人のスポーツライフと宝塚におけるスポーツ文化の活性化を目指していきます。



●宝塚市民のスポーツ実施希望率(全体)



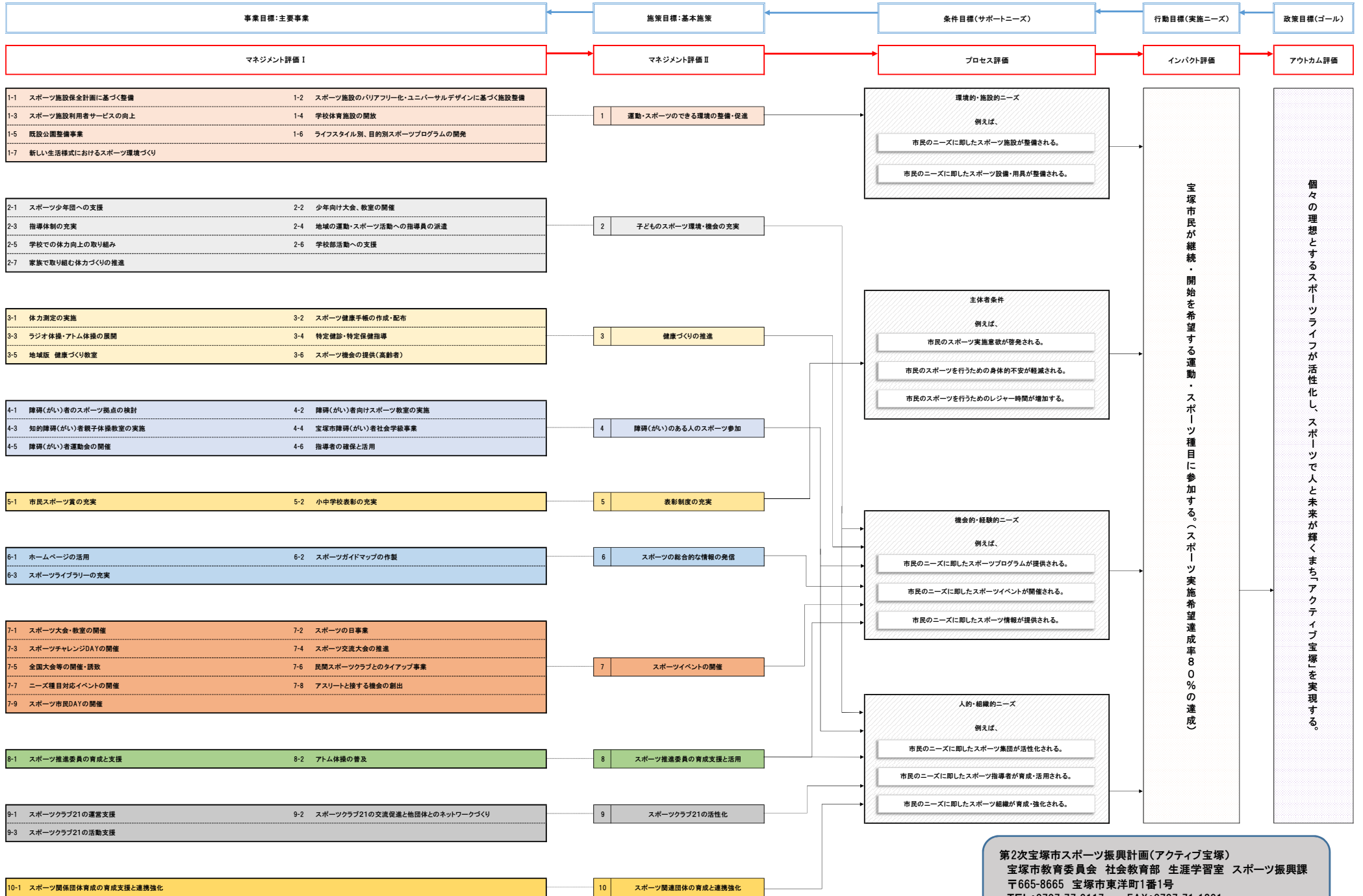
アクティブ宝塚  
シンボルマスコット  
「ヘルスター」くん

スポーツ実施希望達成率  
80%について

本計画の行動目標は、最も実施したいスポーツ種目実施の実現をサポートすることが、生涯スポーツ人口の底上げにとっても重要であるという将来ビジョンに基づいており、本計画では、この80%レベルの市民ニーズ実現を目指します。

注) 推計人口: 宝塚市の15歳以上人口の203,151人(令和2年11月末現在の宝塚市役所HPより)に、孝知希望率(継続希望率+開始希望率)を乗じて算出。

# 「アクティブ宝塚」全体概要



第2次宝塚市スポーツ振興計画(アクティブ宝塚)  
 宝塚市教育委員会 社会教育部 生涯学習室 スポーツ振興課  
 〒665-8665 宝塚市東洋町1番1号  
 TEL:0797-77-9117 FAX:0797-71-1891  
 E-mail:m-takarazuka0117@city.takarazuka.lg.jp